

# 元総社地区 地域づくり協議会だより

発行：会長 阿部 明雄  
編集：広報委員会  
事務局：元総社公民館  
電話：251-2243

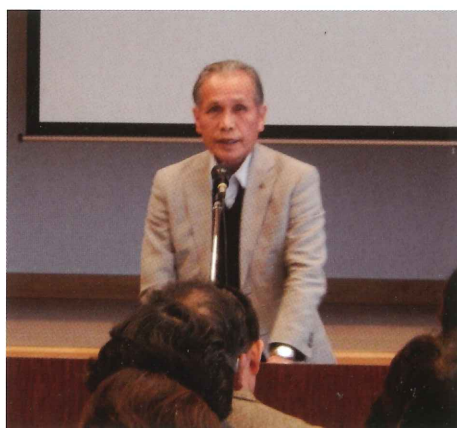
第5号 2015年(平成27年)3月発行

住んで楽しい  
元総社をめざして

地域づくり協議会

会長 阿部明雄

明るく元気な元総社、住んで楽しい元総社をめざして、地域づくり協議会が発足して六年が経ちました。



年毎にその活動が活発となり、平成二十六年度も充実した各事業が実施でき、その成果を挙げることができました。

これもひとえに地域のみなさん、関係役員さんの努力とご協力のたまものと厚くお礼申し上げます。

本年も地域づくり協議会では、歴史と伝統部会、安全安心部会、交流部会の三部会で積極的な実践活動を行いました。それぞれの活動の成果をご報告し、今後の元総社地区の発展と各町内の交流と親睦の和を拡げながら住みよい街づくりを推進してまいります。

みなさまのより一層のご支援ご協力をお願いいたします。

地域づくり協議会役員

前列右から

高橋正雄 (参与・歴史部会長)  
金井克之 (参与・交流部会長)  
蛙原順一 (副会長・交流副部会長)  
阿部明雄 (会長)  
宮田正憲 (副会長・安全部会長)  
平井清吉 (参与・歴史副部会長)  
佐藤宏義 (書記会計・歴史副部会長)

後列右から

川端和悦 (参与・広報委員)  
設楽正治 (参与・広報委員)



中澤清 (参与・交流副部会長)  
高津二三夫 (監査・広報委員長)  
小鮒守 (参与・安全副部会長)  
中林一夫 (監査・安全副部会長)

# 歴史と伝統 環境保護部会

部会長 高橋正雄

平成二十三年から続けられ、四年目になる上野国の国庁跡の発掘に期待がかけられた本年でしたが、蒼海地区の発掘現場からはいまだに発見されず、期待は先送りとなっております。

当部会は昨年度からのメンバーの十九名（企画運営委員）でこの一年間活動してきました。

四月二十一日の地域づくり協議会総会後に開催された第一回部会で次の事業計画を決定し、活動に入りました。

## ◇二十六年度の事業計画

- 一、元総社の歴史について学ぶ公開講座の開催
- 二、元総社地区歴史文化財めぐりウォークラリーの開催
- 三、元総社郷土かるた大会の開催

次に、開催順に各事業の様子をお伝えします。

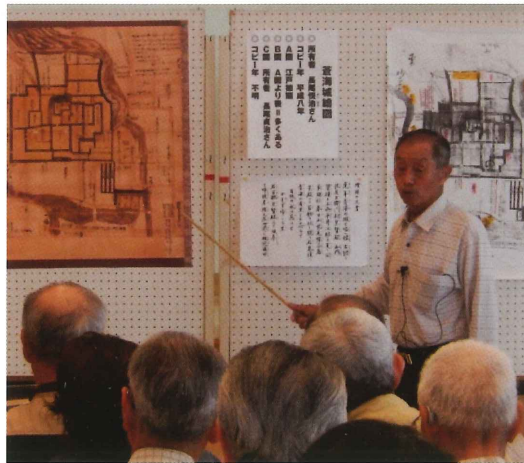
○元総社の歴史について学ぶ公開講座

開催日 七月五日（土）

歴史講座「蒼海城の絵図を探る」

講師 元総社地区歴史を学ぶ会

会長 都木 周彌氏



元総社の歴史についての公開講座は「地域づくり事業」の当初から四か年毎年継続して実施され、講座回数では今回が九回目になりました。今回の講座では、石倉町の長尾さんが所有されている蒼海城の絵図を提供していただき、素材と致しました。

蒼海城の絵図は総社神社の境内にもあり、多くの方が興味あるテーマで、この歴史講座としては初めての地元講師の都木さんの豊富な知識と丁寧な説明でとても好評でした。

受講者数 五十六名

○元総社地区歴史文化財めぐりウォークラリー

開催日 十一月三日（月）

今年で第四回になるラリーは、鳥羽町の歴史文化財を巡る約二キロを、館報を通じて申し込んだ方々と部会員・自治会長の総勢三十名程が参加しました。

なお、今回で歴史文化財めぐりウォークラリーは元総社全地区を巡ったことになりました。

○元総社郷土かるた大会

開催日 平成二十七年二月十五日（日）

今年で六回目の大会は元総社各地区から十八チーム、三世代五十四名の選手が参加し、今年も役員、応援者を含めて総勢八十名程で賑やかな「かるた大会」となりました。



- 優勝 八区Aチーム  
準優勝 三区Bチーム  
第三位 大友町Bチーム  
第三位 下石倉町Aチーム

結びに、平成二十七年度はメンバーの交替が予想されますが、今年度の事業結果を踏まえて、充実した一年としたと思っています。

新年度も各種事業への皆様の積極的なご参加をお願い致します。

# 安全安心な 暮らしづくり部会

部会長 宮田正憲

## ◇平成二十六年事業指針

一、グリーンカーテンコンテストにより、クリーンな環境づくりにも協力することと節電の大切さを継続させたい。

二、各地区の自主防災組織の方々に技術を身につけていただくと同時に、知識を身につけていただく。

三、青色パトロール隊の活動を引き続き支援するとともに、関係諸団体と連携し地区の活動として位置づけたい。

## ◇平成二十六年度事業報告

一、グリーンカーテン

コンテスト

今年も大小の二クラスの設定で行い、具体的には大クラス六・〇一平方メートル以上、小クラス六・〇平方メートル以下と規定しました。

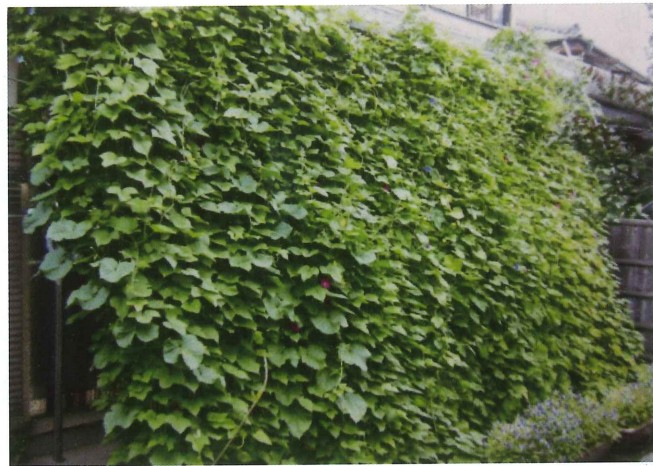
参加作品数

大クラス 十七点

小クラス 十四点

総数 三十一

部門ごとに部会員が厳正な審査を行い、大クラス五点、小クラス五点を表彰しました。



多数の参加ありがとうございました。

二、防災訓練

実施日 十一月二十四日(月)

訓練内容

防災グッズの展示、応急手当、初期消火、煙体験、ロープ結束、炊き出し、放水訓練

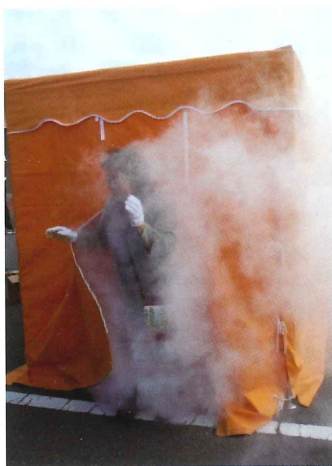
参加人員 百八十九名

訓練協力団体

女性防火クラブ、消防団第五分団、及び危機管理室、西消防署



各地区から十人以上の参加を頂き、各地区混成の六班に別れ、それぞれAグループ、Bグループに所属してもらい内容別に訓練を行いました。



本年は煙体験コーナーもあり、より有意義に学べたのではないかと思います、今後とも、この訓練は継続していただきたいと思えます。



三、青色パトロールについて

自主グループ的存在のパトロール隊も、隊員の高齢化と後継者の不足に対処すべく、地区の学校やPTA、防犯委員、青少年育成推進員との協力体制を整え、地区全体の活動として継続できるように働きかけ、次年度には新しい組織で活動できるように下準備を行いました。

以上、事業報告をし、今年度の活動を終了させていただきました。

## 交流の場づくり部会

部会長 金井克之

平成二十六年四月二十一日元総社市民サービスセンターに於いて地域づくり協議会総会が開催され交流の場づくり部会の今年度事業計画、が次のように決定されました。

### ◇平成二十六年年度事業計画

一 全地区参加による三世代グラウンドゴルフ大会の開催

六月二十九日

二 いきいきサロン活性化に向けての座談会の開催

平成二十七年二月

### ◇平成二十六年年度実施結果

一 三世代グラウンドゴルフ大会開催

開催日 六月二十九日(日)

場所 元総社北小学校校庭

チーム編成 小学生く中学生

二名、十六く五十九歳二名、

六十歳以上二名

参加 選手二十二チーム、総

勢三百二十名

成績【団体】①八区A②九区③

三区A、【大人】①大関恭一(十

一区B)②赤石進(二区B)③

木暮健吉(五区B)、【子ども】

①城田光貴(八区A)②岡林篤史(十区B)③大山海(九区)

ホールインワン二十一個

心配された雨も開会を三十分遅れさせたことで上がり、グラウンドの状態も良くなり大会は順調に実施することが出来ました。



昨年同様、試合開始前のイベントとして三世代各代表者による始球式から熱戦がはじまりました。

今回も大勢の体育推進委員の協力、交流の場づくり役員、サービスセンター職員等々の協力により元総社地域づくり、交流が図れたのではないかと思っております。

二 いきいきサロン活性化に向けての座談会の開催

開催日 平成二十七年一月二十八日(水)

会場 元総社市民サービスセンター

参加者 自治会長、民生児童

委員、保健推進委員、長寿

会、いきいきサロン担い手

(総勢百名)

世話人 前橋市社会福祉協

議会

テーマ「サロンの現状と課題

について」発表

ステッピⅠ(三地区から)

「参加者を増やすことにつ

いて」一区(井野健二)、「開

催内容や回数について」三

区(清水明美、宮下清美)、

「参加者の固定化について」

十一区東(芳賀剛)

ステッピⅡ(テーマ毎に別れ

て意見交換)

テーマ毎に会場を分け、更に

小ブロックにグループ分けして

の座談会だったので、各人がと

ても発言しやすく有意義な意見

交換が出来たように感じました。

ステッピⅢ(世話人による講

評とまとめ)



世話人三人からテーマ別のまとめと講評をして頂きました。その後、金井課長さんからサロンがさらに活性化するような全体のまとめと講評をいただきました。

### ◇平成二十七年年度事業予定

①三世代スマイルポーリング大会(六月)

②在宅高齢者ふれあい交流事業

等の充実

各地区での実施状況等の報告会を企画し、更なる充実

をはかる。

詳細については館報を通してお知らせ致します。